

# 工事写真報告書

工事番号 平成 29 年度

工事名 U 様 邸

工事箇所 外壁・その他 塗装工事

工事住所 福津市 桜川

工 期 着 手 平成 年 月 日

竣 工 平成 年 月 日

工事施工者 ベストホーム株式会社



外観

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



外観

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



外観

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



## 外観

足場解体に伴いテラスの屋根が影響してきます。

年数が経っており、アクリル板と留め具フレームが脱着をする際に経年劣化により割れる可能性があります。



## 外観

テラス屋根のアクリル板に関しては、

- ・現状のまま下からサポート補強をおこない、足場組立（割れた分のみ張替え…別途費用の可能性有）
- ・既存全脱着をして復旧（別途費用）



## 天窓

足場を組んだ際に、点検と劣化部のコーキング補修をおこないます。



軒天

経年劣化しております。

この部分は通気性の良い軒天専用の  
塗装をしていきます。



破風板

経年劣化しています。

劣化すると腐食、お住まいの痛みに  
つながりますので、下塗り・上塗り  
をおこないます。



帯

同上





樋・ダクトカバー

こちらは塩ビ素材になります。  
劣化すると割れが生じたりすることが  
ありますので、塩ビ専用の下塗り  
をおこない塗装をしていきます。

---

---

---

---



樋・ダクトカバー

同上

---

---

---

---

---

---



小庇

この部分は鉄、スチール素材になり  
ます。劣化するとサビが発生してき  
ますので塗装が必要です。

---

---

---

---



**鉄部**

対処方法

サビが発生しているうえに塗装をしてもすぐにサビが表面化してきますので、ケレン作業・サビ止め等の下地処理をおこない、塗装をしていく必要があります。



**土台水切り**

同上



**土台水切り**

現状割れている部分があり、アルミテープ等での補修で可能な範囲で補修をおこない、塗装をしていきます。



### 外壁 劣化部

表面の塗装が全体的に経年劣化が見られます。

この状態になると表面から水や湿気を吸い込んでしまい、外壁や中の躯体の痛みにつながりますので、早めの塗装をお勧めします。



### 外壁 劣化部

同上



### 外壁 クラック部

外壁の割れが発生しています。

この部分から雨水や湿気、炭酸ガス等が直接侵入し躯体・外壁の痛みや建物の寿命につながりますので、劣化が進む前の早めの塗装をお勧め致します。





シーリング劣化部

劣化している部分があります。

劣化部はシーリング補修をおこな  
い、塗装をしていきます。

---

---

---

---

---



サッシ廻りシーリング劣化部

見落としがちですが、サッシ廻りも  
劣化している部分がありますので、  
劣化している部分は打ち増しをおこ  
ない塗装をしていきます。

---

---

---

---

---



作成者：戸高勇樹

劣化診断士

認定番号：13100230

---

---

---

---

---

---